

2024年12月9日
ニッセイ情報テクノロジー株式会社

2024年度「IT賞」における『IT優秀賞（社会課題解決領域）』の受賞について

ニッセイ情報テクノロジー株式会社（社長：上田 哲也、以下「NISSAY IT」）は、公益社団法人企業情報化協会（IT協会）が主催する2024年度（第42回）「IT賞」において、『IT優秀賞（社会課題解決領域）』を受賞しました。なお、社会課題解決領域では4回目の受賞となります。

NISSAY ITのデータサイエンス基盤「MEDI-ARROWSIIIrd」は、厚生労働省への提出が義務付けられている「DPC調査データ」や様々なオープンデータを蓄積、可視化することで病院経営における様々な場面でデータに基づいた意思決定を可能とし、医療機関の経営活動を支援しております。

今回の受賞では、「MEDI-ARROWSIIIrd」が多くの病院に利用されており、以下の点において社会課題解決領域のIT賞にふさわしい事例であると評価頂いています。

- ・病院経営専門家の知見を活かし、病院独自の要素を経営分析の各手法に反映。膨大な診療データからそれらを可視化することで、リソースが限られる医療現場でも迅速な意思決定を可能としている。
- ・分析の元となる診療データは、患者の病歴や診療行為を含む要配慮個人情報である。それらのデータを安全に利用できるよう、匿名加工処理を施したうえで蓄積している。
- ・医療機関の経営改善の実効性とデータの安全性を両立したデータサイエンス基盤の提供とその成果は、まさに社会課題解決に貢献するものである。

NISSAY ITでは、今後も医療・介護・健康等ヘルスケア領域における社会課題に対してITを活用した課題解決に取り組んで参ります。なお、表彰式典は、2025年1月30日（木）・31日（金）に開催される「第42回IT戦略総合大会（ITMC2024）」にて行われる予定です。

「IT賞」について

わが国の産業界ならびに行政機関などの業務における事業創造、効果的ビジネスモデルの構築・促進、生産性向上等、“ITを高度に活用したビジネス革新”に顕著な努力を払い成果を挙げたと認めうる企業、団体、機関および個人に対して、公益社団法人企業情報化協会が授与するもの。42回目となる今回は、36件が受賞しました。

▽詳細はIT協会のホームページをご参照ください。

<https://www.jiit.or.jp/im/award.html>

